

20周年記念

東大台、奥大和 | 泊研修会

福田 美伸

会の20周年記念行事として11月1日、2日  
総勢24名、一路大台ヶ原、奥大和へ。

標高1695mの日出ヶ岳に登るのであるから、  
平地と10度の気温差が考えられ、雨具の他、  
防寒具持参を事前に伝え、当然、雨天の計画も  
立てておりました。しかし、参加者の行いが大  
変良かったのか? 「東大台の天気は晴れ、無  
風、気温21度」 コロナ禍を吹き飛ばす、山  
登りには最高の天気になりました。山の天気は  
突然の変化もあるが、「備えあれば荷物になる」。



日出ヶ岳で

国道169号線に別れ、大台ヶ原駐車場まで  
の車窓からは樹木の紅葉があまりにも美しく  
全員が感動しました。

11時、日出ヶ岳山頂に  
向け出発(予定より30  
分遅れ)、40分ほどで到



着。富士山は見えませんでした。素晴らしい  
三重の海が一望できる山頂で昼食を。その後、  
正木ヶ原、尾鷲辻、牛石ヶ原、大蛇ヶ原の足が竦  
む断崖絶壁と紅葉が素晴らしく、心に残るロケ  
ーションでした。大蛇ヶ原をパスした2人と東  
大台一周コースをクリアしたのは計10人  
でした。山好きで元気な女性が多い証拠です。  
東大台は木道が整備されているが、シオカラ谷  
の登りは階段になっており、急登でなかなか大  
変でした。

4時30分、大台ヶ原山を後にホテルへ。た  
だ残念なのは、メインである最高のナメゴ谷へ  
行くことができなかったことです。上北山村役  
場への電話では中型バスは「進入可」の確認を

取っていましたが、バス会社はヘアピン、細い  
道での事故を恐れてか? 「行けません」と。  
素晴らしいナメゴ谷へ案内したかったです。

そして、夕食。二次会はコロナ禍で自粛され  
ていたこともあり、楽しく全員沢山飲みました。

2日目、ホテル9時出発。直ぐ近くにある丹  
生川上神社上社は、天武天皇が建立し、龍神、  
水神の神で絵馬発祥の神社でした。次に、落差



50mの見事な蜻  
蛉の滝へ行きた  
ました。雄略天皇  
の伝説が伝わり、  
松尾芭蕉、本居

宣長など著名人が数多く訪れている歴史ある  
滝でした。春に  
は美しい山桜、  
もう一度訪れ  
てみませんか。  
そして、丹生川



上神社中社へ。神武天皇戦勝祈願したという伝  
承、天武天皇度々の吉野行幸跡地伝説もあり、  
歴史の重みを感じさせてくれました。七滝八壺、  
またしても残念! 細い道で滝のところでバス  
がユーターン不可能。駐車場から往復4km、  
山にも登り疲れているだろうから取りやめ  
になりました。少し早い昼食をふるさと村の河原  
でとりました。山にも登り、腹が減っているだ  
ろうから、弁当屋にはご飯の量三割アップで依  
頼しており、全員きれいに食べました。昼食後、  
天誅組終焉の地へ。1863年、倒幕の兵を挙げ、  
大和五条代官所を襲撃し、幕府方から追われ東  
吉野村で15人が戦死。その後、薩長同盟、王  
政復古、明治へと。村人は墓碑を建て現在に引  
き継がれています。最後に八咫鳥神社、神武天  
皇軍を熊野から大和へ道案内して勝利へと導  
いたという説話はあまりにも有名で、日本サッ  
カー協会のマークにもなっています。

天気に恵まれ、大きな事故もなく、楽しい研  
修会になり、最高で終了しました。

大台ヶ原  
野鳥観察記録

守口 誠

駐車場を11時に出発し、野鳥を探しながら日出ヶ岳に向かうが、鳴き声も無く見つかることが出来ない。頂上から正木ヶ原も収穫なしで諦めかけた時、牛石ヶ原の手前でカメラをかまえている鳥ガールに出会う。聞くとヒガラとのことだが、我グループの大声で逃げてしまったようだ。本当にごめんなさい。大蛇ヶ原手前でグループから離れ、一足先にシオカラ谷に向かう。静かになったので野鳥に出合えるかと期待したが、急な下り、上りで鳥どころではなくなった。もう少しで駐車場というところで、キツツキのドラミングが聞こえる。10mほど先の木の上にアカゲラを発見。慌ててカメラをかまえるが、大きさ、頭頂の赤からオオアカゲラのような。枝被りのない位置に移動し、必死にシャッターを押す。薄暗いが何とか写真になる。

2019年1月奄美大島で亜種のオーストンオオアカゲラに出合ったが、オオアカゲラは初めてで大満足。来てよかった。

これ以外は駐車場のハシブトガラスと次の日上社でカワラヒワを見たぐらいであった。



大台ヶ原と奥大和  
一泊研修旅行初参加

増田 典男

緊急事態宣言下の大阪から奈良の里山へは行きにくくやっと10月から復帰し、今回のツアーに初めて参加しました。60歳の還暦を過ぎると仕事もできないし、急に遊びを見つけるのは難しいだろうと55歳の時に小中学校の同級生とハイキング会を作りました。今の体力とは比べられぬくらい元気があって奈良県をはじめ多くの高い山に登りました。大台ヶ原へは何度も行きましたし、疲れ知らずでピョンピョン跳ね飛んでいました。あれから20年、体力の衰えをしみじみ感じます。長期の自粛と喫煙で筋力、肺機能が低下しています。コロナになったら死ぬほど息が苦しいと驚かされてやっと禁煙に成功しましたが、まだまだ池の泥掃除や真砂土運びは私にはキツイのです。大台ヶ原駐車場の周りをウロつく予定でしたがそうもいかず、2番目のコースを選びましたがこれとて私には恐怖でした。幸い幼馴染のメンバーが膝の手術を目前に参加し、何かあったらアカンからと介助と称して楽ちんコースを歩けました。

夜の宴会は皆さん超久しぶり、乾杯のビールの旨いこと！涙目になりました。黙食は無理で大騒ぎではないですがそこそこ盛り上がりました。会長の「ならやま音頭」に拍手喝采。ワクチン2回接種は強いです。これ以上書くとお叱りを受けますので後にご想像にお任せします。

2日目は東吉野村の天誅組の墓や宇陀市の八咫鳥神社。「今は高市早苗ぐらいやけど昔は天皇陛下も奈良出身が多いし天誅組もえらいで」と奈良を褒め称えましたがようわかりません。

何がベスト3と思出すとやはり第一位は車窓から見た吉野の紅葉、絶景でした。第二位は宿の風呂。大浴槽、露天風呂。第三位は宴会かな、24人は大所帯、昔は当たり前のこんな集まりも感染者激減 ワクチン接種のおかげです。番外は小島さんのクイズ大会、傑作でした。